

令和6年3月27日招集

令和6年第4回 にかほ市教育委員会会議録

にかほ市教育委員会

令和6年第4回にかほ市教育委員会会議録

1. 期 日 令和6年3月27日 水曜日
2. 場 所 金浦公民館 軽運動室
3. 開 会 午後 1時30分
4. 閉 会 午後 2時35分

5. 出席委員 教育長 小 園 敦
委 員 伊 藤 知
委 員 佐 藤 道 彦
委 員 小 松 雅 子
委 員 佐 藤 緑

6. 説明のための出席者

教 育 次 長	佐 藤 喜 仁
教育総務課長	今 野 和 彦
学校教育課長	菱 刈 宏 記
生涯学習課長	山 田 高
仁賀保公民館長	佐々木 美 和
象潟公民館長	佐々木 和 則
フェライト子ども科学館長	鎌 田 昭 義
白瀬南極探検隊記念館長	佐々木 真紀子
文化財保護課長	齋 藤 泉

7. 書 記 教育総務課副主幹 加 賀 真 珠 美

8. 会議に付した議案

議案第16号 にかほ市教育委員会事務局事務決裁規則の一部を改正する規則制定
について

議案第17号 にかほ市奨学資金貸付基金条例施行規則の一部を改正する規則制定
について

議案第18号 にかほ市地域学校協働活動推進員の委嘱について

議案第19号 にかほ市図書館協議会委員の任命について

議案第20号 白瀬南極探検隊記念館運営審議会委員の任命について

議案第21号 にかほ市教育委員会表彰について

議案第22号 令和6年度にかほ市学校教育の指針について

議案第23号 令和5年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

議案第 24 号 にかほ市教育委員会職員の人事異動について

9. 可決した議案

議案第 16 号 にかほ市教育委員会事務局事務決裁規則の一部を改正する規則
制定について

議案第 17 号 にかほ市奨学資金貸付基金条例施行規則の一部を改正する規則
制定について

議案第 18 号 にかほ市地域学校協働活動推進員の委嘱について

議案第 19 号 にかほ市図書館協議会委員の任命について

議案第 20 号 白瀬南極探検隊記念館運営審議会委員の任命について

議案第 21 号 にかほ市教育委員会表彰について

議案第 22 号 令和 6 年度にかほ市学校教育の指針について

議案第 23 号 令和 5 年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

議案第 24 号 にかほ市教育委員会職員の人事異動について

10. その他の確認事項

- (1) 令和 6 年第 4 回教育委員会は令和 6 年 4 月 23 日（火）午後 1 時 30 分から金浦公民館で開催することにした。

11. 会議の要旨

【開会 午後 1 時 30 分】

【教育長】

これから令和 6 年第 4 回にかほ市教育委員会を開催いたします。今回の出席委員は、5 名です。日程の第 1 会議録署名委員の指名を行います。委員には、小松雅子委員と佐藤道彦委員にお願いしたいと思います。書記には、事務局の加賀副主幹を指名いたします。

それでは、日程の第 2「議案第 16 号 にかほ市教育委員会事務局事務決裁規則の一部を改正する規則制定について」を議題といたします。教育総務課長から説明をお願いいたします。

(教育総務課長から説明)

【教育長】

議案第 16 号について、質問等ありませんか。

(なしの声)

【教育長】

それでは、議案第 16 号については、異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。次に日程の第 3「議案第 17 号 にかほ市奨学資金貸付基金条例施行規則の一部を改正する規則制定について」を議題といたします。教育総務課長から説明をお願いします。

(教育総務課長から説明)

【教育長】

議案第 17 号について、質問等ありませんか。

(なしの声)

【教育長】

それでは、議案第 17 号については、異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。次に、日程の第 4「議案第 18 号 にかほ市地域学校協働活動推進員の任命について」及び日程の第 5「議案第 19 号 にかほ市図書館協議会委員の任命について」を議題といたします。生涯学習課長から説明をお願いします。

(生涯学習課長から説明)

【教育長】

議案第 17 号について、質問等ありませんか。

図書館協議会委員に記載されている仁賀保高校の校長は今日現在の校長名の記載になっていますが、4 月 1 日より異動で変わることを申し添えます。

【伊藤委員】

内示がすでに出ているので、最新の情報に変えて議案に出すことはできないのでしょうか。

【教育長】

その点については検討をお願いします。それでは、議案第 18 号及び議案第 19 号については、異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。

日程の第 6「議案第 20 号 白瀬南極探検隊記念館運営審議会委員の任命について」を議題といたします。白瀬記念館館長から説明をお願いします。

(白瀬記念館館長から説明)

【教育長】

議案第 20 号について、質問等ありませんか。

(なしの声)

【教育長】

それでは、議案第 20 号については、異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。

日程の第 7「議案第 21 号 にかほ市教育委員会表彰について」を議題といたします。教育総務課長から説明をお願いします。

(教育総務課長から説明)

【教育長】

議案第 21 号について質問等はありませんか。

(なしの声)

【教育長】

それでは、議案第 21 号については、異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。日程の第 8「議案第 22 号 令和 6 年度にかほ市学校教育の指針について」を議題といたします。学校教育課長から説明をお願いします。

(学校教育課長から説明)

【教育長】

議案第 21 号について、質問等はありませんか。

【伊藤委員】

令和 5 年度の指針の中で私が一番大切だと思った文言がありました。「一人一人の問いを大切に、他者と協働しながら課題を解決したり、学習内容の活用場面を意図的に設定したりして わかった、できた、もっと知りたい という思いを高めつつ、児童生徒が互いの頑張りを認め合えるようにする」とありました。令和 6 年度に関してはそれが消えてしまったということは、どういった意図で削ったのでしょうか。

【学校教育課長】

引き続き令和 6 年度も行っていくことになります。子どもたちの実態を見ながら、今年度は、意欲や学ぶ喜びや達成感を味わう授業づくりにも力を入れていきたいとしています。おっしゃっていただいた文言はここには表れていませんが、運営委員会で各学校の研究主任や教務主任等との会議で詳しく話し合っていくことになります。

【伊藤委員】

「わかった、できた、もっと知りたい」という言葉は子ども目線のもので、子どもたちへの教育において一番重要な部分だと思いました。私はその文章があったことで学校教育とはこういうものだとして理解できました。文章があることと無いことの違いは大きいと思います。文章が無くなってしまったことはどうしてだろうかと思ったので質問させてもらいました。

【教育長】

それでは、議案第 21 号については、異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。次に日程の第 9「議案第 23 号 令和 5 年度要保護・準要保護児童生徒の認定について」を議題といたします。学校教育課長から説明をお願いします。

(学校教育課長、担当から説明)

【教育長】

議案第 23 号について、質疑・意見等ありませんか。

(なしの声)

【教育長】

それでは、議案第 23 号については、3 件を認定することに決定しました。

【教育長】

それでは、議案第 14 号については、異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。次に、日程の第 10「議案第 24 号 にかほ市教育委員会職員の人事異動について」を議題といたします。教育次長から説明をお願いします。

【教育次長】

令和 6 年度にかほ市定期人事異動につきましては 3 月 19 日に内示があり、魁新聞には 3 月 22 日に掲載されております。その概要についてです。本日お配りしております資料をご覧ください。総合職を除いた一般行政職の部長級 3 人、課長級 12 人、一般職 61 人、新規採用職員 8 人、再任用職員 14 人、異動規模としては合計 98 人となっています。退

職者は12人おります。早期退職が6人、再任用職員の期間満了等によるものが6人の合計12人です。令和3年地方公務員法等の一部改正に伴いまして、にかほ市においても令和4年12月に定年等に関する条例を改正しており、令和5年度から定年の年齢を65歳としています。そのため令和5年度においては、定年による退職者はいないということになります。部長職への昇格者が2名、課長職には4名となっています。組織体制に関しては、福祉事務所にこども家庭センターを新たに設置しますが、現在の子育て支援課に母子保健班を新設してこれに充てまして、出生直後から支援する体制を整えることとしています。

教育委員会関係の異動内容については、退職者2人、転出者4人、転入者6人、内部での異動が5人、再任用職員では退職2人、異動者11人となっています。それぞれ議案に記載のとおりです。

【教育長】

議案第24号について、質問等ありませんか。

(なしの声)

【教育長】

それでは議案第24号については、異議ないものと認め承認することに決定しました。次に、日程の第11「報告」に入ります。教育総務課長から、順次「報告」をお願いします。

(教育総務課から順次 報告)

【教育長】

ただいま各課から「報告」がありましたが、確認したいことや詳しく聞いておきたいことなどございませんか。

(なしの声)

【教育長】

以上で全ての審議が終わりましたが、委員の皆さんから何かありませんか。

(なしの声)

【教育長】

それでは、次回の第5回教育委員会は4月23日(火)の午後1時30分から金浦公民館で開催したいと思いますので、皆さまのご出席をよろしくお願いいたします。

以上で、本日の委員会に提案された議案の審議は終了しました。これをもちまして第4回にかほ市教育委員会を閉会いたします。

【閉会 午後2時35分】

署名

にかほ市教育委員会 教育長 小園 敦

〃 委員 小松 雅子

〃 委員 佐藤 道彦

教育総務課

「にかほ市学校規模適正化基本計画(案)」および「にかほ市小・中学校再編案」
に関するパブリックコメントの実施結果について

「にかほ市学校規模適正化基本計画(案)」および「にかほ市小・中学校再編案」について、パブリックコメントを実施しました。お寄せいただいたご意見の概要については、以下のとおりです。

1. 意見募集期間

令和6年2月1日(木)から令和6年3月1日(金)17時まで

2. 意見募集資料の閲覧場所

教育委員会(金浦公民館内)

市民課市民サービス班(仁賀保庁舎)

金浦サービスセンター(金浦庁舎)

税務課市民サービス班(象潟庁舎)

市ホームページ

3. 応募方法

窓口へ持参、郵送、ファクス、電子メール

4. 意見募集の結果

意見提出人数 2人

提出された意見と教育委員会の考え

【小学校の適正化について】

	意見等の概要	教育委員会の考え
再編について	平沢小学校と院内小学校の統合は仕方ないが金浦小学校と院内小学校は生徒数に大差なく今後、教育の観点から金浦地域から不満ないか、出た場合は象潟か仁賀保の小学校か金浦地域の住民にアンケートをして決定するのも民意の上で大切ではないか。	金浦地域の皆さんから、金浦小学校を存続させることや、統合しないことについて不満等が寄せられた場合は、今後の計画見直しの際に再度検討することになります。
空き校舎の活用について	院内小学校の敷地については、案としてドッグランなどの施設を整備すれば象潟漁港の猫の保護活動とともに動物に優しい町として脚光をあびるのではないのでしょうか。距離的にも由利本荘市からの利用も見込めます。 院内小学校近辺の地域では数件に一匹の割合で犬を飼っており犬の散歩中によるコミュニケーションも盛んです。	統合後の学校施設の利活用については、公共施設等総合管理計画の中で市有施設全体として、検討していく必要があります。 ご提案のご意見も含めどのように活用していくのか検討して参ります。

【中学校の適正化について】

	意見等の概要	教育委員会の考え
再編について	(1) 場所 仁賀保中学校が適所と考える (2) 理由 ア.災害リスク～最優先事項 東日本大震災や今年の能登半島地震などが発生し秋田沖も空白地帯としていつ発生してもおかしくないが、子供の命を守る観点及び避難場所としても活用される学校は特に安全第一である。 特に日本海に面するにかほ市は、地震発生時に被害が多数出る津波リスクを考慮しなければならない。能登半島地震の際に避難勧告が出されたが象潟地域は全て避難勧告が出されている。また象潟は鳥海山噴火リスクも山に近い分、噴石等リスクが高い。過去にも象潟地震が発生している。仁賀保中学校は津波リスクは無く安全である。 東日本大震災後の学校整備場所について子供の命を確実に守るため原則、学校施設は津波の被害を受けない場所に建築するとの提言もある。 イ.環境 仁賀保中学校は、体育館は市内一番の広さを誇りグラウンドも校舎に隣接し広大である。駐車場も広い。スクールバスも円滑に駐車できるスペースがある。	統合中学校の位置は、令和９年度までを目途に象潟中学校か仁賀保中学校のどちらかに、決定することとしています。 その際には、通学距離やその手段、生徒数、校舎等の状況や学校周辺施設の配置、災害リスクなど多くの視点、観点からの判断が必要になります。 選定に至るまでは、様々な観点から情報収集と分析を行っていきます。 各学校施設にはそれぞれ利点・特徴があるものと考えます。施設面での長所短所を比較検討し、子どもたちにとって最適と思われる場所を検討して参ります。

	意見等の概要	教育委員会の考え
	ウ.若者支援住宅との関連～人口対策 平沢地域に若者支援住宅が計画されているが、学校の近接はその観点からも重要である。 ※ 由利本荘市は、TDKの寮建設場所に統合小学校、病院建設など一体化したまちづくりをしている。 エ.クラブ活動 部活は、今後地域エリアでのエリア活動となる。現在、野球部は仁賀保と矢島中学校と一緒に活動しているが、今後は更に本荘由利地域としての部活活動が予想される（由利本荘市に近い方が良い）。 オ.その他 ・現在及び将来の推定等によっても仁賀保地域の生徒数が一番多い。 ・釜ヶ台地域が一番遠方である。上浜地域にはインターチェンジも出来、利便性が良くなる。 ・象潟中学校は、空き舎後の活用がしやすい [案1] 仁賀保高校の移転 現在の場所は、駅から遠く不便である（由利本荘市の父母がよく話しており定員減の要素のひとつである）。象潟駅を改築して武道島側にも乗り場が出来ればより近くなる。 仁賀保高校は市内に一つしかない高校なので存続は必要である。羽越本線の利用者増にも繋がる。	人口減少対策の成果がでるのは、今後だと思われますので、決定に至るまで地域の人口や児童数・生徒数などを注視して参ります。 現在の部活動の状況を見ますと、他校との合同チームで大会に参加している競技も見られます。今後、適正化（統合）によって生徒数が増え、単独チームで試合に参加する可能性もあります。また、部活動の種目についても検討していく必要があります 具体的な提案をしていただきありがとうございます。統合中学校の位置は、令和9年度までを目途に象潟中学校か仁賀保中学校のどちらかに、決定することとしています。 その際には、通学距離や通学手段、生徒数、設備の状況や周辺施設の配置、防災リスクなど多くの視点、観点からの判断が必要になります。 選定に至るまでは、様々な観点から情報収集と分析を行っていきます。

	意見等の概要	教育委員会の考え
	[案2] 古くなった郷土資料館や象潟図書館、公民館及び池田修三美術館として移転活用 ・仁賀保中学校周辺は余剰地が多くあり、将来小学校が一つになった場合を建設が安価に支障なく整備できる。	各学校施設にはそれぞれ利点・特徴があるものと考えます。施設面での長所短所を比較検討し、子どもたちにとって最適と思われる場所を検討して参ります。

【全般について】

	意見等の概要	教育委員会の考え
全般について	基本計画を拝見し、全体的に数の調整に重点が置かれている計画のみになっていることに不安を感じた。将来を担う人材として、子どもたちにどういった環境を享受できるようにするかということに対する具体案も並行して検討することが必要だと思う。 子育て支援に力を入れているのは魅力だが、教育環境に魅力を感じることが出来ないと、ここで子育てをしたいと積極的に考える人口を増やすことは難しいと思う。 他自治体の例を参考に、にかほ市でも活力ある大人を育てるためのビジョンをもっと話し合ってほしい。 例えば、金浦小・中学校は一貫教育を試験的に実施するのにちょうどよい環境であるが、単純な数の計算しか考えられていないのが勿体ない。	今回の基本計画は、少子化の進行が、予測以上の速度で進んでいる状況にあり、複式学級の抑制や学年規模の適正人数化を主とした計画案としております。 本市の教育方針、方向性は教育大綱にまとめており、この基本計画、再編計画と並行して教育環境を整えて参ります。 にかほ市は子育て支援に力を入れており、いろいろな制度を創設し、子育て環境を充実させる施策を進めています。これらに加え魅力ある教育環境を今後も提供するための適正化であると考えています。 金浦小・中学校は、隣接型の小中一貫校として

	意見等の概要	教育委員会の考え
		これまでも取り組んできております。今後も少人数化が進み、特に中学校では校内行事や部活動といった活動に制約が生じるなど、教育環境に課題が生じている状況を踏まえた結果となっております。

学校教育課

1. 事業報告

2月20日（火）	仁賀保中学校学校保健委員会
2月22日（木）	教育研究所運営委員会
2月27日（火）	臨時教育委員会（教職員人事について） 15：00
3月 5日（火）	高等学校特色選抜・一般選抜試験
3月 9日（土）	中学校卒業式
3月13日（水）	高等学校合格発表
3月14日（木）	小学校卒業式
3月21日（木）	修了式

2. 事業計画

4月 4日（木）	にかほ市校長会
4月 5日（金）	1学期始業式 にかほ市教頭会
4月 8日（月）	中学校入学式（10：00～）
4月 9日（火）	小学校入学式（10：00～）
4月15日（月）	にかほ市校長会
4月18日（木）	全国学力・学習状況調査
4月19日（金）	全国学力・学習状況調査協同採点①
4月20日（土）	中学校春季大会（～21日）
4月23日（火）	教育研究所運営委員会
4月26日（金）	全国学力・学習状況調査協同採点②

生涯学習課・金浦公民館

1. 事業報告

2月17日（土）3公民館放課後子ども教室交流事業

「谷さんのおはなし会」 出演 グループかぜ

浜っ子クラブ員9人参加

2月29日（木）高齢者学級 2月授業

「みんなで座って太極拳☆」

29人参加

3月 2日（土）令和5年度「郷土の偉人に学ぶ作文コンクール発表会」

青少年育成にかほ市民会議

3月10日（日）ほんわっカフェ

「ピアノと一緒にリトミック！&ほんわっカフェ♪」

親子8組21人参加

3月23日（土）高齢者学級 金浦福寿大学 修了式

「元気いっぱい！よさこい鑑賞」

出 演 華風舞の皆様

33人参加

にかほ夢ギャラリー展示 3月「心珠会 子ども書展」

（金浦公民館ギャラリー） 出 展 心珠会

2. 事業計画

4月 1日（月）令和5年度「にかほ市生涯学習のすすめ」全戸配布

4月10日（水）ほんわっカフェ

4月25日（木）高齢者学級 金浦福寿大学 開講式&オリエンテーション

4月授業「秋田の酒の魅力」

講師 秋田県総合食品研究センター

にかほ夢ギャラリー展示

4月「心珠会 子ども書展」

（金浦公民館ギャラリー）

出 展 心珠会

図 書 館

1. 事業報告

【図書館】

テーマ展示

仁賀保分館「入門書のススメ」

象潟分館 「ミステリーの競演 推理小説から選ばれる文学賞受賞作」

こびあ 「お金について学ぼう・考えよう」

2月16日（金）ブックスタート事業 10人参加

3月 1日（金）図書館だより発行（第19回読書感想文募集事業）

3月 7日（木）第2回図書館協議会

3月18日（月）図書館だより 2024春 発行

3月20日（水）春の映画会「おしりたんていプップラウンものがたり」
親子8組20人参加

3月22日（金）ブックスタート事業 10人参加

3月28日（木）図書館こびあ防音壁新設工事完成検査予定

2. 事業計画

【図書館】

4月13日（土）おはなし会 図書館こびあ

4月19日（金）ブックスタート事業

4月23日（火）令和6年度「どくしょポイントカード」
「キッズポイントカード」事業スタート

※子ども読書の日 4月23日（火）に合わせてスタート

仁賀保公民館

1. 事業報告

2月15日(金)	○キッズまもーる(院内小)	39人利用
2月16日(金)	○レザークラフト講座③	6人参加
2月17日(土)	○キッズユートリック「お楽しみ会」 (3公民館放課後子ども教室合同事業)	15人参加
2月20日(火)	○にかほこども太鼓体験教室⑤	3人参加
	○レザークラフト講座④	6人参加
2月21日(水)	○むらすぎ学園「院内油田の歴史を後世に伝える」	40人参加
	○キッズまもーる(平沢小)	68人利用
2月22日(木)	○レザークラフト講座⑤	6人参加
2月27日(火)	○にかほこども太鼓体験教室⑥	3人参加
	○レザークラフト講座⑥	4人参加
3月 3日(日)	○女性のつどい(仁賀保女性団体協議会主催) 公演「笑顔を咲かせる青春のハーモニー 出前歌声喫茶カンプレ45」 出演者 カンプレ45(男性コーラスユニット)	162人参加

にかほ夢ギャラリー展示

3月 「書の楽しさを筆にこめて」 出展者 象潟楽書クラブ

2. 事業計画

4月22日(月) ○キッズまもーる(平沢小)

にかほ夢ギャラリー展示

4月 「絵画ホビー展」 出展者 絵画ホビー会

仁賀保勤労青少年ホーム

1. 事業報告

○展示室入館者の実績

	R5	R1	増減	増減率
4～2月計	416	782	-366	△46.8%
うち2月	18	77	-59	

※2021年4月1日より市内来館者を無料としました。

10月3日～12月2日までミュージアムスタンプラリー開催

1月28日 AKT ふるさと秋田再発見秋田人物伝で斎藤宇一郎が紹介された

○トレーニング室利用者の実績

	R5	R1	増減	増減率
4～2月計	11,495	14,592	-3,097	△21.2%
うち2月	1,311	1,696	-385	

○トレーニング室利用登録者の実績

	R5	R1	増減	増減率
4～2月計	398	638	-240	△37.6%
うち2月	32	75	-43	

3月23日（土） ツキイチコンサート 観覧者100名
出演者：にかほオリジナル愛唱会&にかほブリーズ

2. 事業計画

4月 4日（木） トレーニング室新利用者講習会

象 潟 公 民 館

1. 事業報告

- ・ 2月17日(土) **友達くらぶ「谷さんの歌とおはなし会&おわりの会」**
※キッズエトリック(仁賀保)、浜っ子クラブ(金浦)3地区合同事業
内容 「歌とお話しの会グループかぜ」による歌と演奏のほか
手話を交えた読み聞かせ
おわりの会 ものづくり体験「射的コップ」のおもちゃ
講師 秋田市「歌とお話しの会グループかぜ」代表 谷 京子
場所 仁賀保勤労青少年ホーム
※R5登録者数 25人中6人参加

- ・ 2月20日(火) **白寿大学「白寿大学修了式、祝賀会」**
表彰関係 米寿表彰5人、修了者25人(出席率7割以)
R5登録者数 象潟公民館分 72人中55人参加

2. 事業計画

- ・ 4月23日(火) **令和6年度 白寿大学開講式**
記念講演
演題 「昭和100年、人生100年」
講師 秋田県立大学 名誉教授 博士(工学) 小笠原 正

- ・ **にかほ夢ギャラリー展示 4月「文字のアートマンダラ」 出展者 見留 栄治**

白瀬南極探検隊記念館

1. 事業報告

○ 入館者数の実績

	令和5年度	令和元年度	比較	増減率
4月～ 令和6年2月	9,576	11,508	△1,932	△16.8%
うち 令和6年2月	481	468	13	2.8%

2月19日（月）エスパーク★にかほ 合同避難訓練、救急救命講習 8人

3月 7日（木）白瀬南極探検隊記念館運営審議会

3月 9日（土）令和5年度にかほ市郷土史市民講座 第6回 45人

「映像に見る白瀬隊の偉業ー最古の長編記録映画『白瀬南極探検』の新発掘版をめぐって」

講師 国立映画アーカイブ 上映室長 大傍 正規氏

3月19日（火）参与会議

3月22日（金）寄附贈呈セレモニー

2. 事業計画

4月20日（土）南極・昭和基地ライブトーク

文化財保護課・象潟郷土資料館

1. 事業報告

(1) 入館者数の実績

	令和5年度（人）	令和元年度（人）	比較（人）	増減率（%）
4～2月 計	2,920	3,014	△94	△3.1
うち2月	188	120	68	56.7

(2) 2月21日（水） 第4回にかほ市郷土史市民講座（78人）

「3市の日本遺産北前船ストーリー」（象潟公民館）

(3) 2月27日（火） 第2回史跡鳥海山保存活用計画策定委員会（由利本荘市）

(4) 3月1日（金） 第5回にかほ市郷土史市民講座（68人）

「北東北・鳥海山麓のジオカルチャー神話的思考に触れる旅」（金浦公民館）

(5) 3月7日（木） 第1回やさしい古文書講座「仁賀保の廻船資料を読む①」（エスパーク）（24人）

(6) 3月8日（金） 第4回天然記念物獅子ヶ鼻湿原保存活用計画策定委員会

(7) 3月9日（土） 令和5年度遺跡発掘調査報告会（秋田県生涯学習センター）

主催：秋田県埋蔵文化財センター

ヲフキ遺跡（象潟町大砂川）縄文時代～近世 集落跡

大道遺跡（象潟町関）縄文時代 竪穴建物跡

行ヒ森遺跡（平沢）平安時代 掘立柱建物跡 近代 石組暗渠

(8) 3月9日（土） 第6回にかほ市郷土史市民講座（45人）

「映像に見る白瀬隊の偉業-最古の長篇記録映画『日本南極探検』の新発掘版をめぐって」

（金浦公民館）

(9) 3月11日（月） 第2回やさしい古文書講座「仁賀保の廻船資料を読む②」（エスパーク）（27人）

(10) 3月12日（火） 出前講座「にかほ市の宝物」（秋田市 東通地域包括支援センター）（25人）

(11) 3月14日（木） 第3回やさしい古文書講座「仁賀保の廻船資料を読む③」（エスパーク）（22人）

(12) 3月18日（月） にかほ市文化財保護審議会

(13) 3月21日（木） 象潟郷土資料館運営協議会

令和6年第4回教育委員会【報告資料】

フェライト子ども科学館

1. 事業報告

(1) 入館者数の実績

	R 5	R 1	比較	増減率	説 明
4 ～ 2 月 計	22,933 人	40,094 人	▲17,161 人	▲42.80%	
うち 2 月	0 人	2,209 人	▲ 2,209 人	-	

※1月15日（月）～3月19日（火） リニューアルに伴う休館

(2) 事業実績

2月20日（火） 科学移動実験教室 金浦小学校5年生 24人
 2月21日（水） 科学移動実験教室 象潟小学校5年生 73人
 3月 2日（土） 親子のロボット教室 42人
 3月 3日（日） サイエンスカフェ「秋田の天気～にかほ v s 横手」16人
 3月20日（水） リニューアルオープン
 3月20日（水）～4月7日（日）（予定）
 春休み特別企画展（パネル展）「いのちってなに？」
 3月23日（土） 米村でんじろうサイエンスプロダクション実験教室 97人
 3月24日（日） 3Dプリンターワークショップ 91人

2. 事業計画

3月29日（金） 第46回未来の科学の夢絵画 表彰式（東京都科学技術館）
 30日（土）～31日（日） 展覧会（同上）

○市内入賞者

特許庁長官賞「むげんにおよげる水ぎ」 平沢小2年鈴木歌乃
 優秀賞 「よみがいえりカメラ」 院内小4年齋藤茉唯
 奨励賞 「クーラーキャップ」 平沢小1年今井柚貴
 奨励賞 「えんぴつぴんぴんふでばこ」 平沢小2年高橋來依
 奨励賞 「ルンルンピカピカおたすけハブラシ」 金浦小2年齋藤萩花
 奨励賞 「磁石で運ぶドローン」 院内小4年石垣誠史郎

文章で表現する価値

郷土の偉人たちに関しては、様々な研究がなされています。「人間白瀬矗、齋藤憲三」に焦点をあてた時、郷土の偉人が持っている多様な教育資源を見いだすことが出来ます。人間に内在するしなやかな感性を使って、自分の考えを表現する作文コンクール。青少年育成にかほ市民会議が主催する素晴らしい取組です。

小学校5年生の課題は、白瀬矗です。

金浦小学校の齋藤心音さんの作文「夢のために『今』を大切にする」の一部を紹介します。

「南極点を目指す探検は、食料の残りも無くなってきて、隊員のつかれも限界だったために、とちゅうで断念しました。でも、そのあきらめがあったから、隊員の命を救う事が出来たのだと思います。そしてあきらめたイコール『夢が終わった』ではないと思いました。」と綴っています。

「私にはまだ白瀬さんのような大きな夢はないけれど、いつかそんな夢を見つけられるように『今』を大切にしたいと思います。そして当たり前で過ごしている今日一日に感謝しながら過ごしていきたいです。」と結んでいます。

中学校2年生の課題は、齋藤憲三です。

金浦中学校の齋藤乙葉さんの「『齋藤憲三』から学んだ大切なこと」より一部抜粋して紹介します。

「私は、齋藤憲三さんの話を聞いて大切だと思ったことが二つあります。一つ目は失敗しても何度も挑戦し続けることです。（中略）憲三さんの『何があっても前へ』という言葉が心に残りました。（中略）また、失敗することは悪いことではないと思いました。何度も失敗することで少しずつ成長し、そして結果につながると思いました。二つ目は自分を信じることです。（中略）自分を信じて過ごしていかないと行動も消極的になってしまいます。（中略）私はネガティブ思考になりやすい性格なので、これからはもっとポジティブ思考でいきたいです。そして、自分のことは自分が一番信じてあげたいと思いました。」

今回の作文コンクールには、小学校5年生の部に127人、中学校2年生の部には141人の応募がありました。一人ひとりが、夢や希望を持って生きることの大切さや、どんな困難にも立ち向かう強さを学ぶきっかけになってほしいと願っています。図書館が開催している読書感想文コンクールとともに、自分の思いや考えを文章によって表現する機会を大切にして、令和6年度もにかほ市の教育を活性化していきましょう。

